



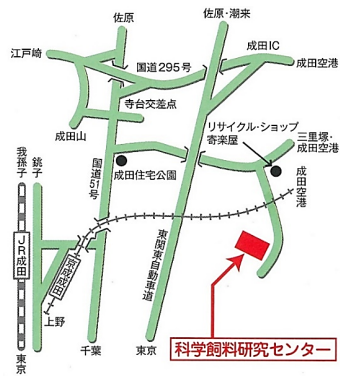
お問い合わせは、下記までお願いします。



info@kashikyo.lin.gr.jp



科学飼料研究センター



〒238-0133
千葉県成田市吉倉821
TEL:0476-35-0411
FAX:0476-35-0557
<http://www.kashikyo.or.jp>

東京事務所



〒104-0033
東京都中央区新川2-6-16
(馬事畜産会館6階)
TEL:03-3297-5631 (代)
FAX:03-3297-5633
<http://kashikyo.lin.gr.jp>

科学飼料とは？

土地に依存しないで工業的に高度の科学技術を応用して作られる飼料添加物および天然飼料から科学技術を活用した高度の加工により創られた飼料をいいます。ビタミン、アミノ酸、酵素剤、抗菌性物質、抗酸化剤、防カビ剤、ミネラル等の特殊な栄養効果を目的としているもののほか、血漿たん白や濃縮大豆たん白等も科学飼料に含まれます。

一般社団法人日本科学飼料協会は、

『**優良な畜水産物の生産と飼料業界の健全な発展のための科学飼料に関する情報発信基地**』
です。

一般社団法人日本科学飼料協会は、科学飼料の生産の奨励と品質の向上を図り、その製造、輸入、販売および消費の適正で円滑な運行を促進するとともに、科学飼料に関する知識の普及を行い、畜産の振興と業界の健全な発展のための活動を行っています。

また、家畜・家きんの飼料および飼料添加物等を合理的かつ経済的に利用した「安全で品質の良い飼料」を畜産農家に供給するための動物試験、「飼料安全法」や「医薬品医療機器等法」等に基づいた検査・分析を行うことで、「安全で良質な畜水産物」を生産するためのお手伝いをさせていただいております。

協会の活動

科学飼料の品質維持・向上の活動

- ・ 飼料製造・輸入・販売業者と行政当局との意見調整
- ・ 会員共通の課題・専門的問題に対応する委員会や研究会の開催



科学飼料に関する技術情報提供

- ・ 講演会の開催
- ・ 研修会への講師派遣
- ・ 刊行物の発行、技術書の斡旋
- ・ 参考資料の配布



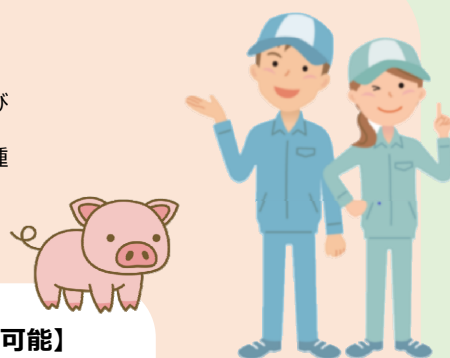
試験・分析の受託

- ・ 飼料添加物の安全性および残留性に関する試験
- ・ 動物用医薬品の安全性および残留性に関する試験
- ・ 飼料の安全性評価基準に基づく試験
- ・ 飼料添加物の効果に関する試験
- ・ 農薬の家畜残留試験
- ・ 試験研究用飼料の設計および調製
- ・ 飼料の各種検査・分析



動物試験

飼料および飼料添加物、動物用医薬品および農業に関する安全性試験、残留試験等の各種受託試験を受託しています。



- 飼料添加物に関する試験【GLP対応可能】
- 動物用医薬品に関する試験【GLP対応可能】
- 農業に関する試験

- ・ 対象動物の安全性試験
- ・ 対象動物の残留試験（飼育）

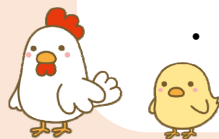
牛・豚・鶏・蜜蜂 など



● 飼料に関する試験

- ・ 対象動物を用いた飼養試験・消化試験
- ・ 対象動物を用いた成長試験
- ・ カフェテリア方式による嗜好性試験
- ・ 卵黄着色効果試験
- ・ 鶏卵のふ化試験
- ・ サルモネラ感染試験

牛・豚・鶏・魚類 など



当協会では「動物実験指針」を制定しており、全ての動物実験が、動物実験の「4Rの原則」、アニマルウェルフェアの「5つの自由」等に配慮した実験計画が立てられているかを事前に審査し、適切な動物実験を実施するための管理を行っています

分析・検査

飼料の品質管理、安全性、各種ガイドラインに基づいた飼料および飼料原料等の分析・検査を受託しています。

● 飼料の品質評価試験

- ・ 一般成分
- ・ 総エネルギー
- ・ 人工消化試験

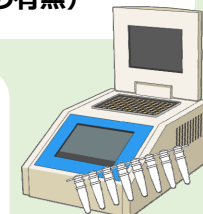
● 卵質検査

- ・ 卵重
- ・ 卵殻強度/卵殻厚
- ・ 卵黄色
- ・ ハウユニット



● 動物由来たん白質

- ・ 動物由来DNA（PCR分析）
- ・ 動物由来たん白質（ELISA分析）
- ・ 顕微鏡鑑（肉骨粉の有無）



● 有害物質

- ・ かび毒
- ・ 重金属
- ・ メラミン
- ・ 農薬



● 微生物

- ・ サルモネラ
- ・ 大腸菌群
- ・ 一般生菌
- ・ 乳酸菌
- ・ その他の腸内細菌



科学飼料研究センター

info@kashikyo.lin.gr.jp



お気軽にお問い合わせください

試験用飼料製造

動物試験の目的に合った試験用飼料を設計し、製造販売を行っています。製造した試験用飼料は、すべて「B飼料」扱いになります。

● 被験物質添加飼料

● 数kgの少量飼料

● 特定栄養成分の欠乏飼料/過剰飼料



【認定・認証】

■ GLP 適合施設

- ・ 動物用医薬品GLP
- ・ 飼料添加物GLP

■ ISO/IEC17025認定（認定番号：79006）

- ・ 認定範囲：飼料添加物中の動物由来DNA分析
- ・ 認定機関：ペリージョンソンラボラトリーアクレディテーションインク

あなたの会社の実験室として、ご利用ください

科学飼料研究センターでは、飼料および飼料添加物の安全性を確認するための動物を用いた試験や検査・分析を行っています。お気軽にご相談ください。